

仕様

- 仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- このテレビを使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
This television set can be used only in Japan.

形名	C21-E60
ブラウン管	補強形21形90度偏向SFブラウン管 幅41.3×高さ31.0(cm)
音声実用最大出力	3W+3W (EIAJ)
スピーカー	13×6 (cm)……2個
電源	AC100V 50・60Hz共用
消費電力	92W(待機時3W)
端子	映像入力端子……2個(1Vp-p75Ω不平衡) 音声入力端子(右)(左)……各2個 (435mVr. m. s(-5dBs)ハイインピーダンス) 音声出力端子(右)(左)……各1個 (142mVr. m. s(-15dBs)ローインピーダンス400Hz, 30%変調時) AVコントロール端子……1個 ヘッドホン端子……1個 イヤホン端子……2個(左はヘッドホン端子兼用)
外形寸法	幅54.5×高さ45.5×奥行46.5(cm)
重量	23kg
付属品	リモコン送信機……1個 単3形乾電池……2個 チャンネルラベル……1枚 VHFアンテナアダプター……1個 (チャンネルラベルは、リモコンのダイレクト選局ボタンのそばにはりつけてください。)

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名	電話 ()
購入年月日	昭和 年 月 日

●万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは、右の内容をお知らせください。

形名=(テレビ本体) C21-E60
(リモコン) C-G1
症状=できるだけ詳しく
道順=付近の目印も

日立家電販売株式会社
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)502-2111

株式会社日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)502-2111

取扱説明書

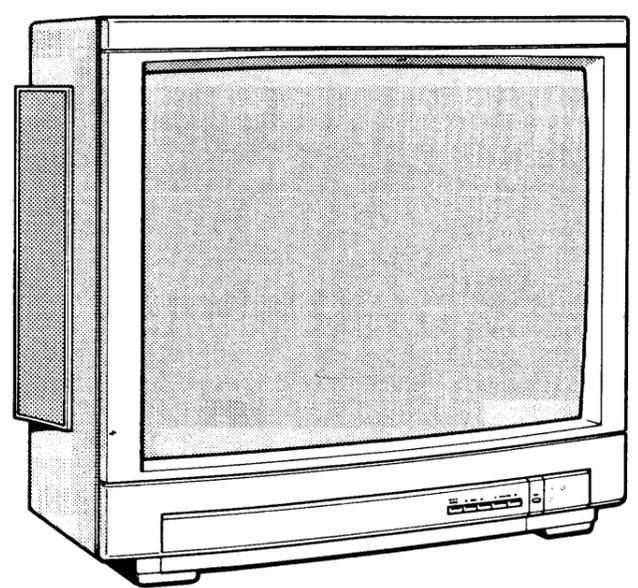
日立カラーテレビ

C21-E60形



上手に使うと上手に節電

このたびは日立カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」と別冊の「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、保証書、日立家電品ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



このテレビは
数多くの機能を備えた

- 高画質** 21形大画面、高画質のSFブラウン管
- 高音質** テサラウンドシステム
- 高機能** AV対応の豊富な端子、リモコンでのカラーコーディネイト、タイマー機能(お知らせタイマー、オフタイマー、オンタイマー)

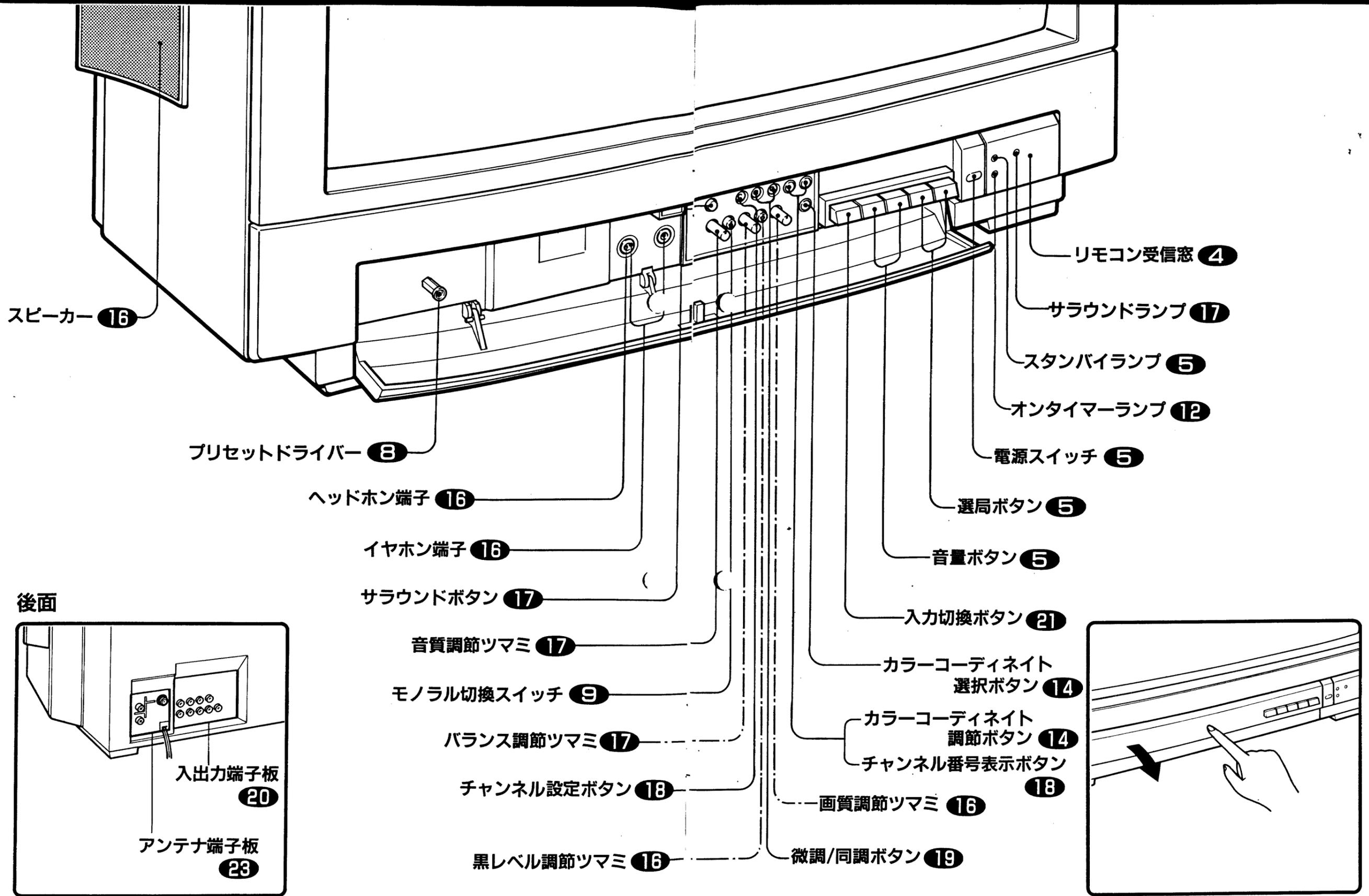
のAV対応カラーテレビです。

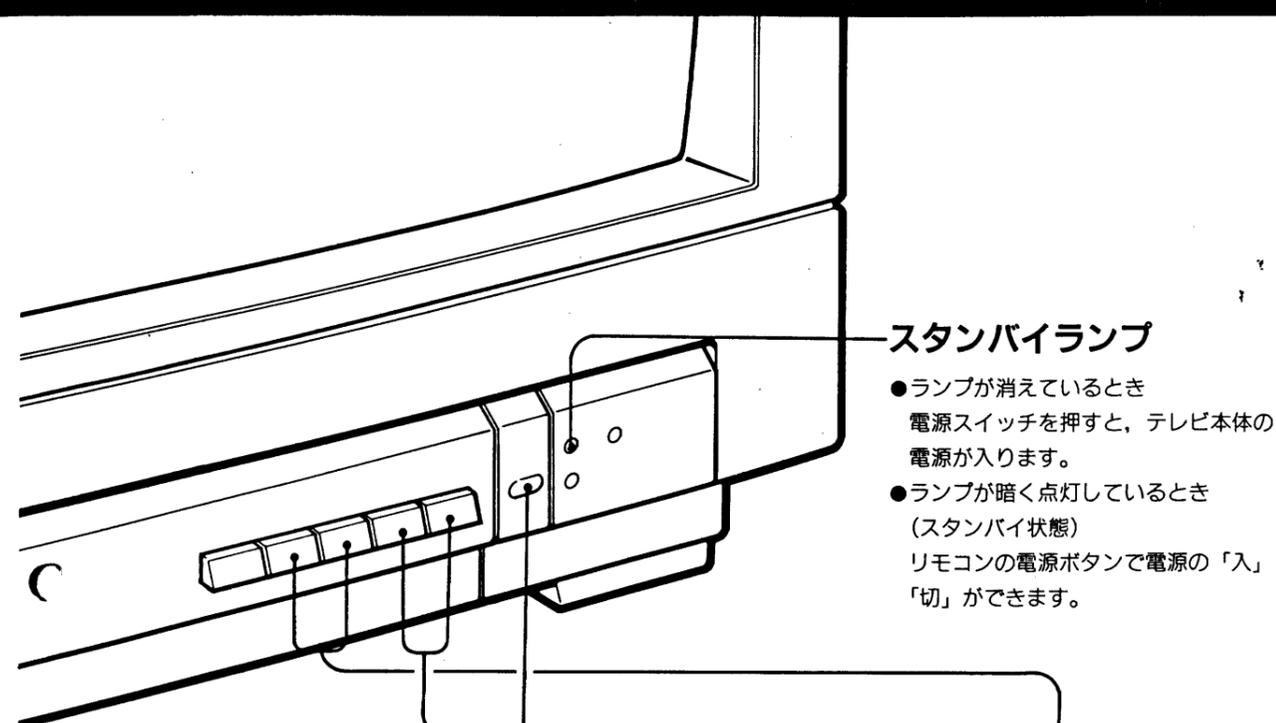
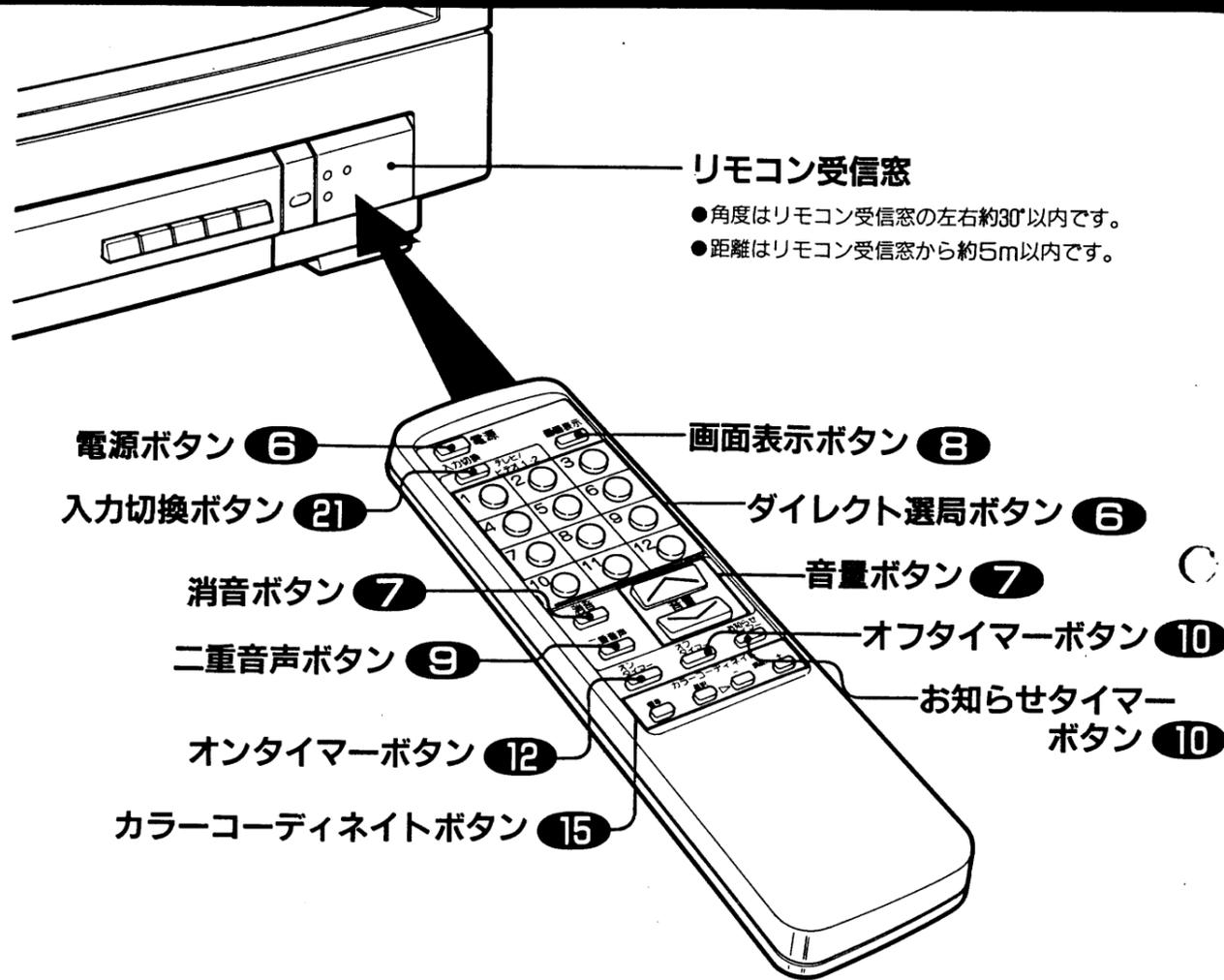
目次

各部の名称	2
テレビを ご覧になりたいとき	5
●テレビ本体での操作 ●リモコンでの操作	8
	9
	10
	14
	17
受信チャンネルの 合わせかた	18
外部機器との接続	20
アンテナ線の接続	23
仕様	裏表紙
使用上のご注意 別冊	
●保証/アフターサービスについて	

各部の名称

● 内の数字は詳しい説明のあるページです





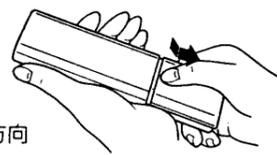
テレビをご覧
になりたいとき

乾電池の入れかた

付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。

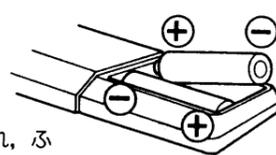
① 電池ぶたをはずします

電池ぶたを押して、矢印の方向にずらします。



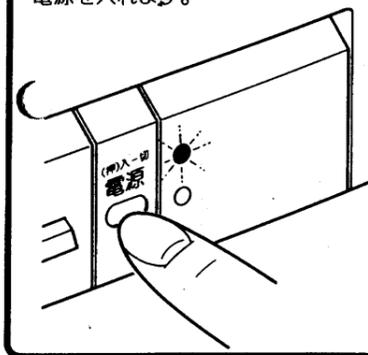
② 乾電池を入れます

⊕、⊖の表示どおりに入れ、ぶたをしめます。



電源スイッチを押します

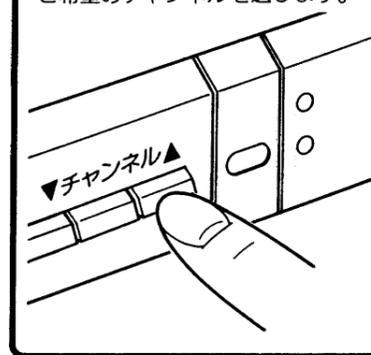
電源を入れます。



スタンバイランプが明るく点灯します。一度押してスタンバイランプが消えたときは、もう一度押します。

選局ボタンを押します

ご希望のチャンネルを選びます。



△押す：1→2…12の方向に移ります。
▽押す：12→11…1の方向に移ります。

音量ボタンを押します

音量を調節します。



△押す：音が大きくなります。
▽押す：音が小さくなります。

乾電池について

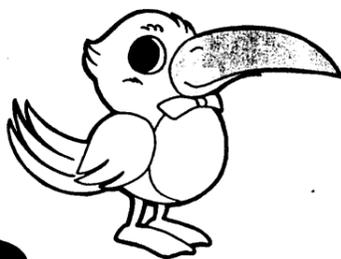
- 乾電池の誤った使い方は、液漏れや、破裂の危険につながりますのでご注意ください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる乾電池（例えばマンガン乾電池とアルカリ乾電池）を混ぜて使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取出しておいてください。
- リモコンの動作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。

こんなときは……

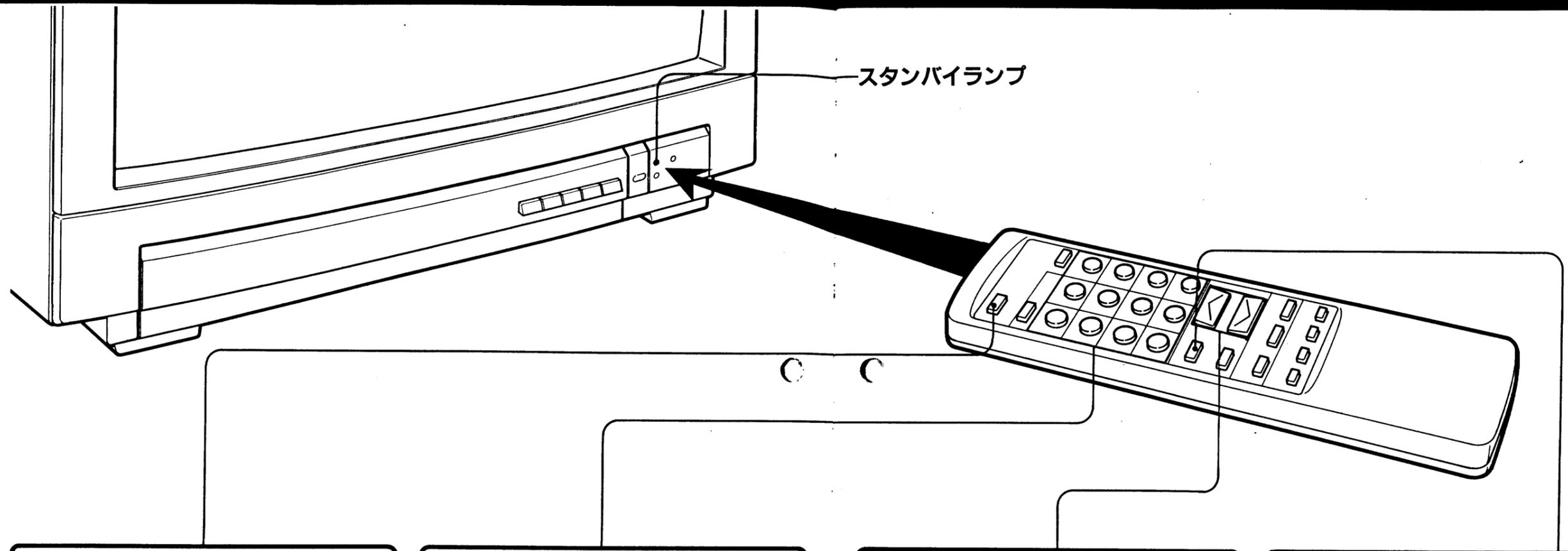
- スタンバイランプが消えているときは、本体の電源が切れていますので、本体の電源スイッチを押して電源を入れてください。
- テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源を切っておいてください。

電源の切りかたは……

リモコンをご使用になる場合はリモコンの電源ボタンを押して切ると、スタンバイランプが暗く点灯します。次回はリモコンで操作できます。



テレビをご覧になりたいとき リモコンでの操作



電源ボタンを押します

電源を入れます。

選局ボタンを押します

ご希望のチャンネルを選びます。

音量ボタンを押します

音量を調節します。

音を消したいとき 消音ボタンを押します

音が消えます。

スタンバイランプが明るく点灯します。
電源を切るときは、もう一度押します。

音量の変化が数字と□□□□で画面に表示されます。
最小が0で最大が63です。

音量表示が赤紫色に変わります。もう一度押すと元の音量にもどります。電話がかかってきたときや来客のときなど便利です。

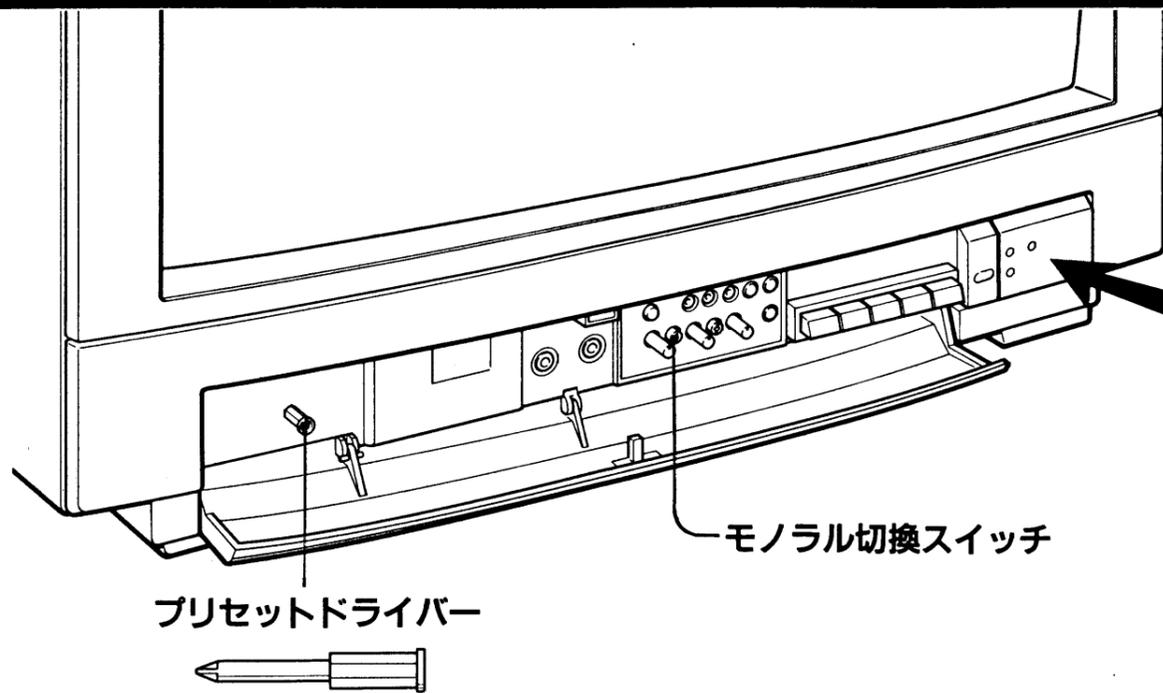
電源について……

- リモコンの操作はスタンバイランプが暗く点灯しているときのみ可能です。
リモコンで動作しない場合は、本体の電源スイッチを押してください。
(5ページ参照)

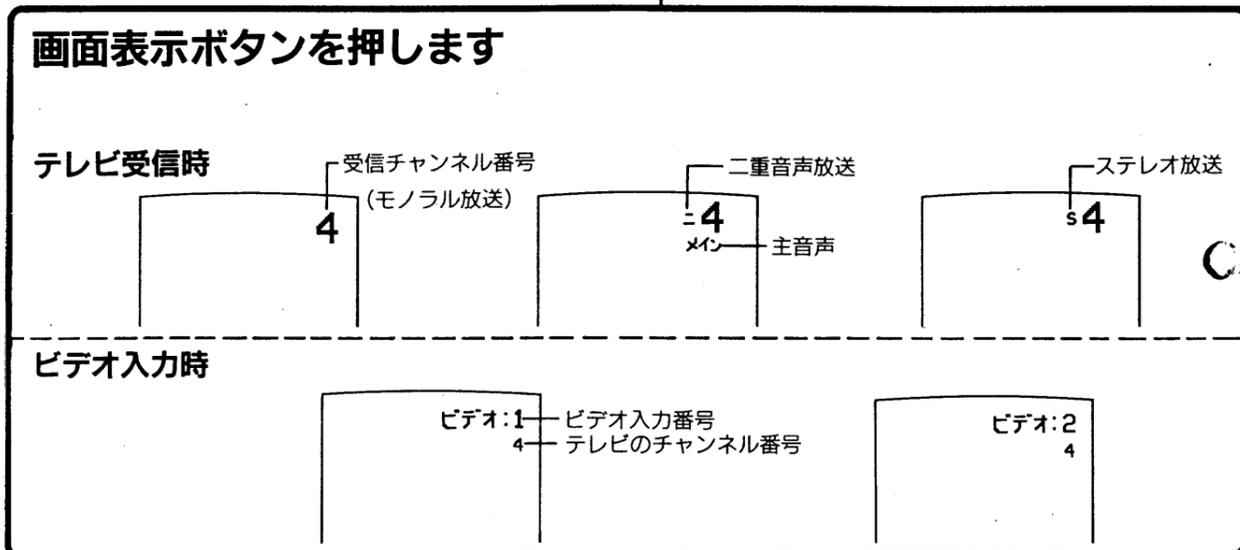
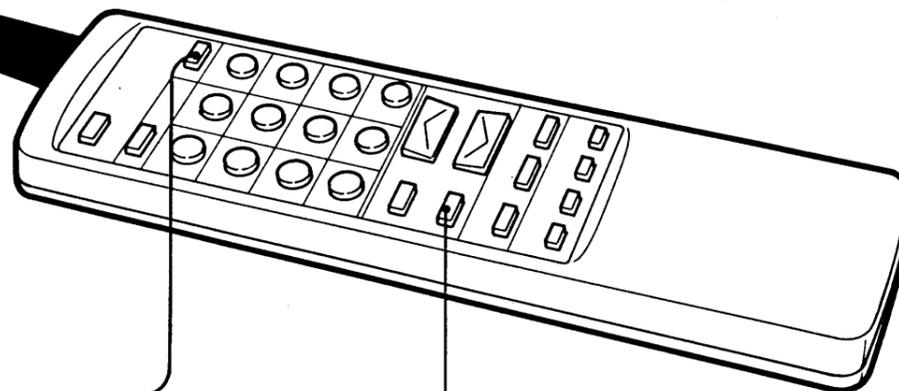


画面表示について (チャンネル番号, 音声多重放送状態, 入力切換の状態を確認したいとき)

音声多重放送 (ステレオ, 二重音声放送)



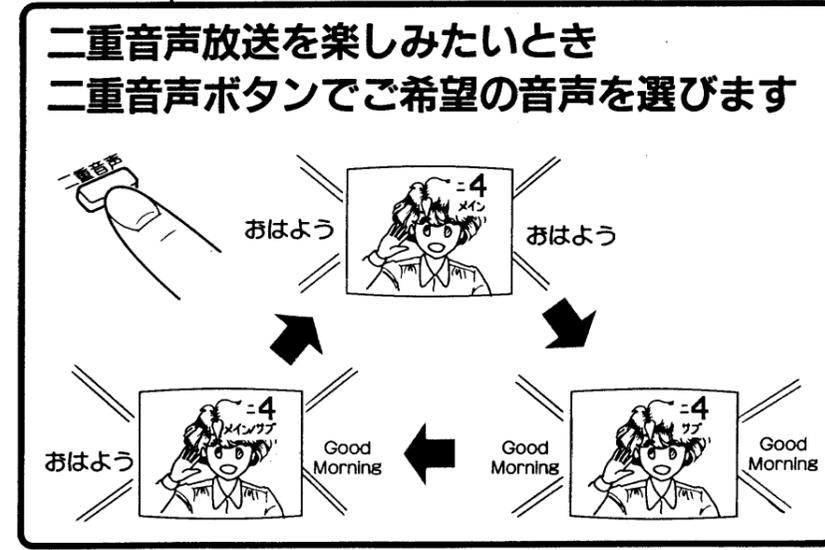
主音声(メイン)・副音声(サブ)について
 例えば洋画番組の2カ国語放送のとき, 日本語に吹き替えて送られてくる音声を主音声, 原語のまま送られてくる音声を副音声といいます。



約3秒後下図のように画面表示が小さく残ります。
 消したいときは, もう一度画面表示ボタンを押します。



ステレオ放送が送られてくると自動的にステレオ放送をお聞きになれます。



ボタンを押すと上図のように音声の切換えができます。
 この操作は二重音声放送受信時のみ可能です。

画面表示について

- 画面表示をしている状態で放送内容(二重音声, ステレオ)が変わると, 自動的に上図のような大きな文字表示がでて, 再び小さな文字表示にもどります。



テレビ受信時



ビデオ入力時

モノラル切換スイッチについて

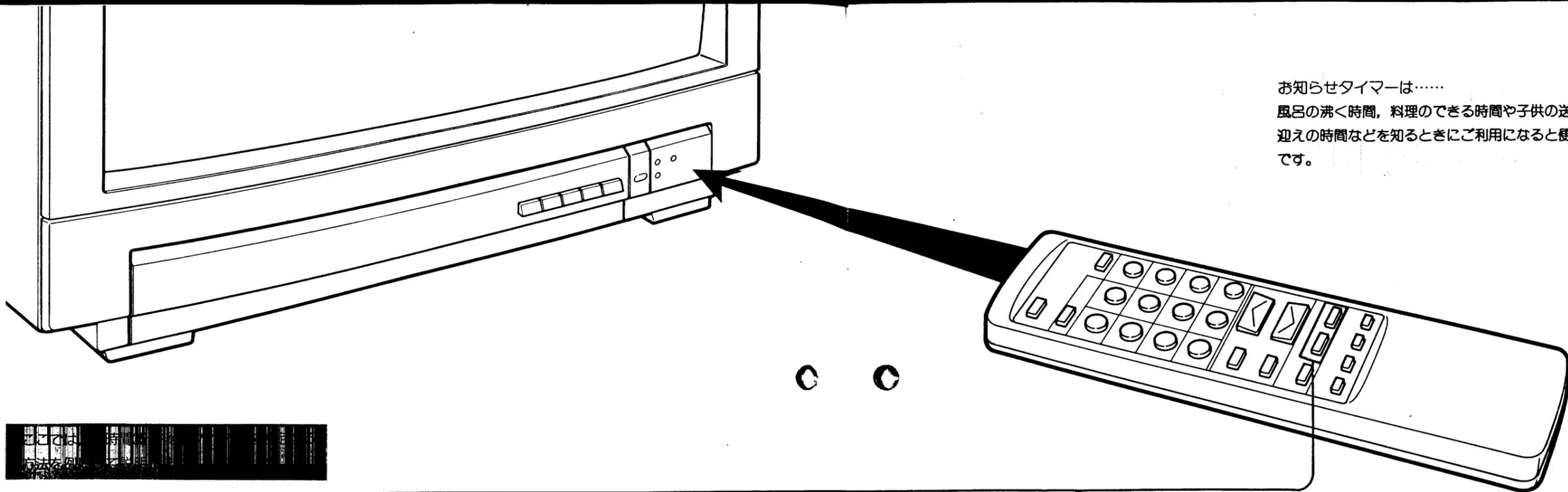
- 電波が弱いとか, 雑音が多いときにはモノラルのほうが聞きやすいことがあります。モノラルに切換えるときは付属のプリセットドライバーをご使用ください。
- モノラル切換スイッチがモノラルになっていると, ステレオ, 二重音声放送は受信されません。



便利な使いかた

- お好みの時間に表示をしたいとき(お知らせタイマー)
- 自動的にテレビの電源を切りたいとき(オフタイマー)

- お知らせタイマー、オフタイマーの設定時間の範囲は、1分～1時間59分(1分間隔)です。
- タイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間(約3秒)に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、最初から設定しなおしてください。



お知らせタイマーは……
風呂の沸く時間、料理のできる時間や子供の送り迎えの時間などを知るときにご利用になると便利です。

お知らせタイマーボタンか オフタイマーボタンを押します

お知らせタイマー	オフタイマー
40:00 (シアン(空色)表示)	オフ 0:00 (黄色表示)

再度ボタンを押して画面表示を 1:30のところまで止めます

お知らせタイマー	オフタイマー
41:30■■■■	オフ 1:30■■■■

ボタンをチョンチョンと押して画面 表示を1:35のところまで止めます

お知らせタイマー	オフタイマー
41:35■■■■	オフ 1:35■■■■

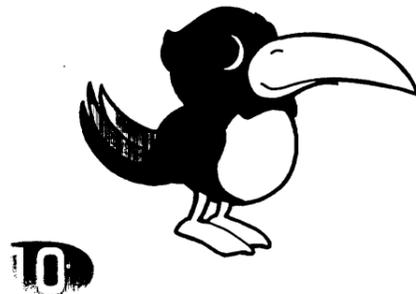
設定時間になると……

お知らせタイマー	オフタイマー
40:00	電源が切れます。

ボタンを押したままにすると10分間隔で、時間表示が変わります。このとき、設定時間に応じて、数字の右のバーの色が変わります。

ボタンをチョン、チョンと押すと1分間隔で時間表示が変わります。約3秒後に表示が消え、タイマー動作がスタートします。

(お知らせタイマー)10分前にピッという音がでて表示とともにお知らせします。設定時間になるとピッピッピッピッという音が4回でて、表示とともにお知らせします。
(オフタイマー)10分前に表示がでます。設定時間になると電源が切れます。



お知らせタイマー・オフタイマーを確認したいとき

お知らせタイマーボタンあるいはオフタイマーボタンを押します。画面に分単位で残り時間が表示されます。約3秒後に表示が消えます。残り時間表示中にもう一度ボタンを押すと、表示が0:00となり、タイマーは解除されますのでご注意ください。

お知らせタイマー	オフタイマー
40:51■■■■	オフ 0:51■■■■
←タイマーの残り時間 (図では残り51分)	

お知らせタイマー・オフタイマーを解除したいとき

- 解除したいタイマーのボタンを押します。画面にタイマーの残り時間が表示されます。
- 残り時間表示中(約3秒)にもう一度同じボタンを押します。
- 画面表示の残り時間が0:00となり、タイマーは解除されます。

①	②
オフ 1:30■■■■	オフ 0:00■■■■

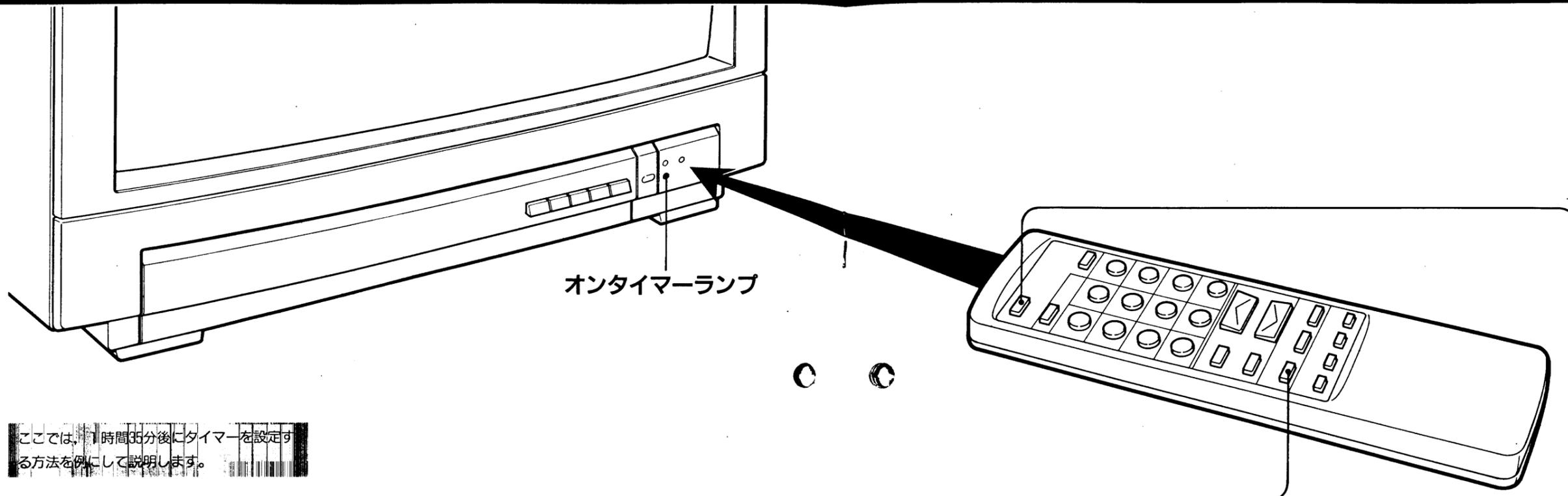
お知らせタイマー、オフタイマーについて

- お知らせタイマー、オフタイマーを同時設定したときは、オフタイマーが優先します。
- 電源を切るとタイマーは解除されます。
- お知らせタイマー、オフタイマーは秒設定ができませんので、設定した時間に対し、1分程度早くタイマーが動作する場合がありますのでご注意ください。

便利な使いかた

自動的にテレビの電源を入れたいとき(オンタイマー)

●オンタイマーの設定時間の範囲は、1分～15時間59分(1分間隔)です。



ここでは、1時間35分後にタイマーを設定する方法を例にして説明します。

オンタイマーボタンを押します

0:00
(緑色表示)

再度ボタンを押して画面表示を1:30のところまで止めます

1:30

ボタンを押したままにすると10分間隔で時間表示が変わります。このとき、設定時間に応じて、数字の右のバーの色が変わります。

ボタンをチョンチョンと押して画面表示を1:35のところまで止めます

1:35

ボタンをチョン、チョンと押すと1分間隔で時間表示が変わります。オンタイマーを設定しますと、ピッと音とともにオンタイマーランプが点灯します。約3秒後に表示が消え、タイマー動作がスタートします。

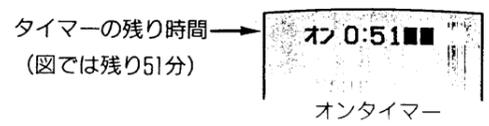
電源ボタンを押します

電源を切ります。テレビ本体の電源スイッチで電源を切りますと、オンタイマーは動作しません。設定時間になると自動的にテレビの電源が入ります。

- 電源プラグをコンセントに最初に入れたとき、または停電が回復した後は、オンタイマーの画面表示が点滅します。
- テレビが動作中に停電になった場合、オンタイマーは解除されます。停電復帰とともに電源が入りますと、チャンネル表示の後にオンタイマー表示が点滅し、停電があったことをお知らせします。停電の表示は、その後何らかの操作を行いますと解除されます。

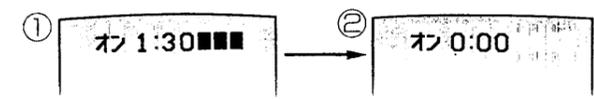
オンタイマーを確認したいとき

オンタイマーボタンを押します。画面に分単位で残り時間が表示されます。約3秒後に表示が消えます。残り時間表示中にもう一度ボタンを押すと、表示が0:00となり、タイマーは解除されますのでご注意ください。



オンタイマーを解除したいとき

- ① タイマーのボタンを押します。画面にタイマーの残り時間が表示されます。
- ② 残り時間表示中(約3秒)にもう一度同じボタンを押します。
- ③ 画面表示の残り時間が0:00となり、タイマーは解除されます。このとき、ピッと音とともにオンタイマーランプが消えます。

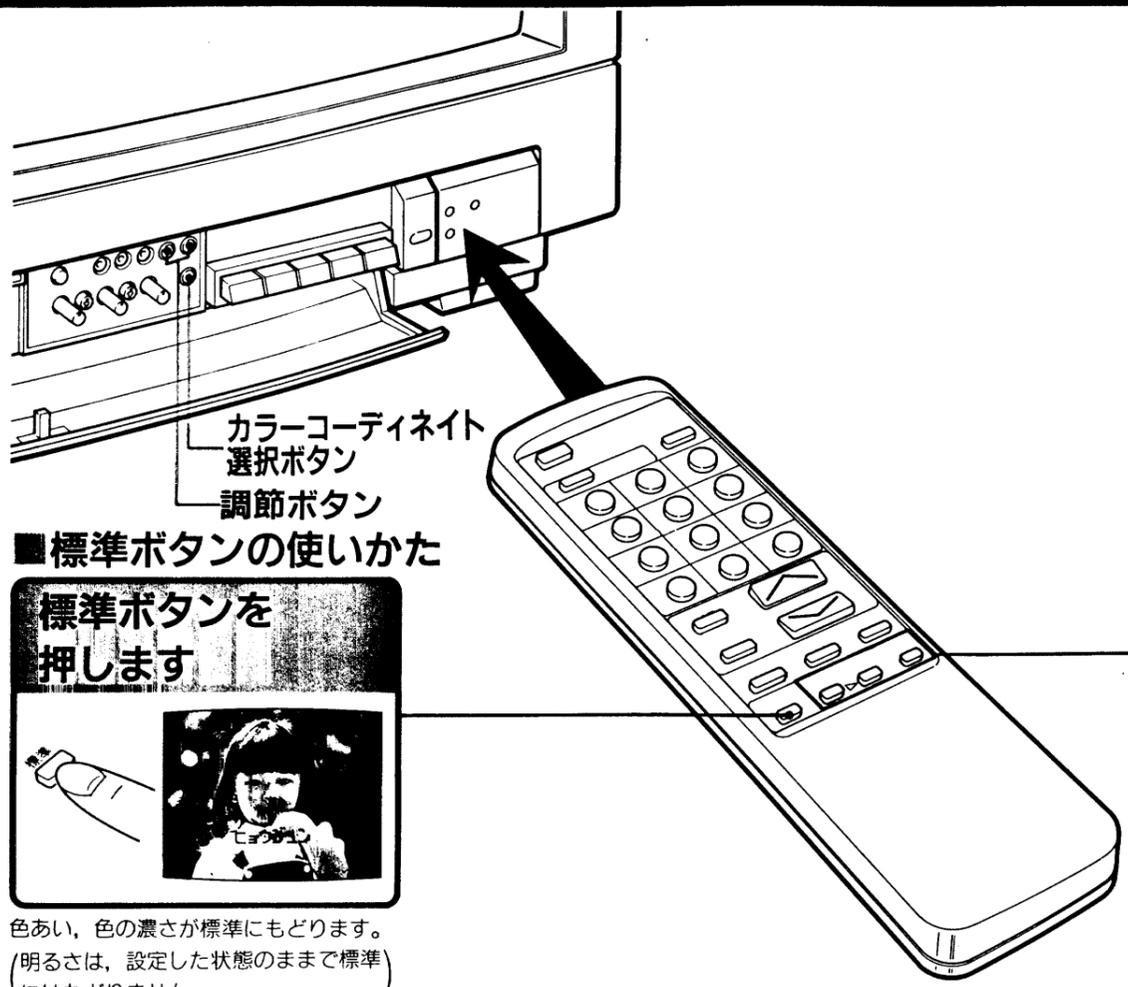


オンタイマーについて

- オンタイマー、お知らせタイマーを同時設定したときは、お知らせタイマーが優先します。
- オンタイマー、オフタイマーを同時設定したときは、オフタイマーが優先します。
- オンタイマーは秒設定ができませんので、設定した時間に対し、1分程度早くタイマーが動作する場合がありますのでご注意ください。
- オンタイマーで動作後、電源、音量、チャンネル操作等をしないと、安全のため約1時間50分後に電源が切れます。

画像「カラーコーディネート」の調節 (明るさ, 色あい, 色の濃さ)

工場出荷時、標準のカラー画像にしておりますので、ふだんは調節する必要はありません。
 なお、明るさは最大、色あい、色の濃さは標準に設定されています。



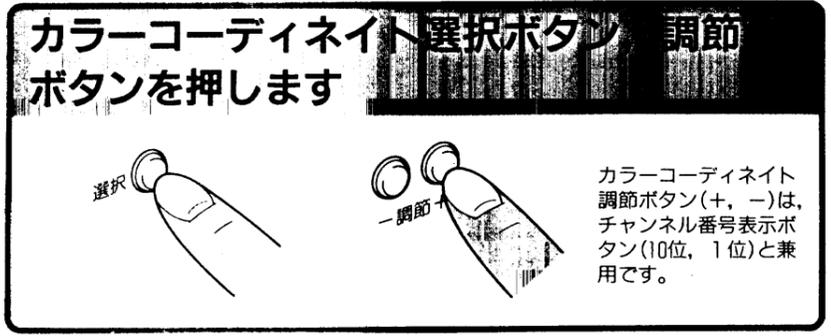
カラーコーディネート
 選択ボタン
 調節ボタン

■標準ボタンの使いかた



色あい、色の濃さが標準にもどります。
 (明るさは、設定した状態のまま標準にはもどりません。)

■本体での調節 操作はリモコンでの操作と同じです。



調節したい画面表示を選びます。 +, -ボタンでお好みの画像に調節します。

明るさの調節



画面下に表示がでます。



画面下のバーの数が増え、画面が明るくなります。



画面下のバーの数が減り、画面が暗くなります。

色あいの調節



画面下に表示がでます。



カーソルが+側へ動き、画面が緑っぽくなります。

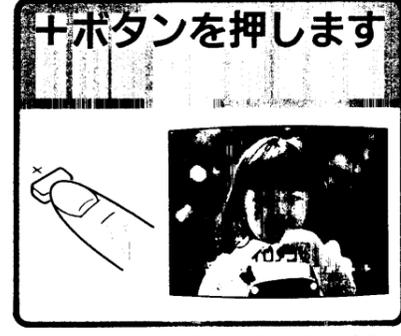


カーソルが-側へ動き、画面が赤っぽくなります。

色の濃さの調節



画面下に表示がでます。



カーソルが+側へ動き、画面の色が濃くなります。

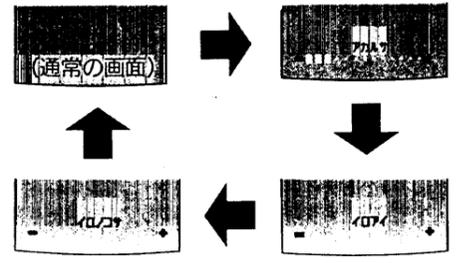


カーソルが-側へ動き、画面の色が淡くなります。

■選択ボタンの使いかた

選択ボタンを押すごとに、つぎの順で各調節の画面表示がでます。

ボタンをはなしてから約3秒後に通常の画面にもどります。調節は画面表示のある間に行ってください。

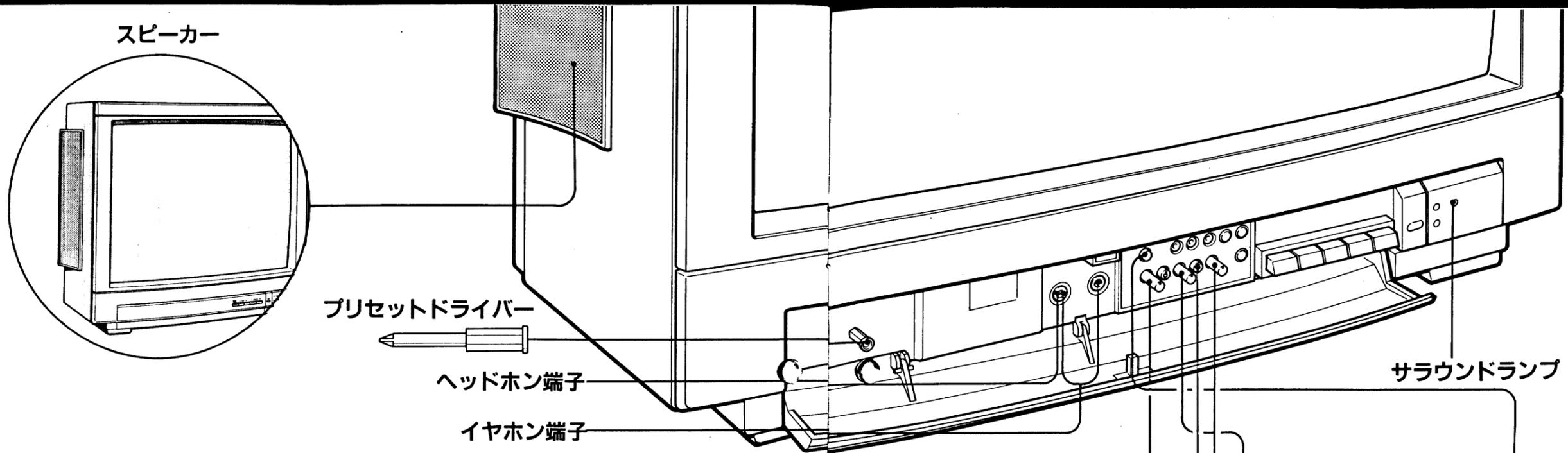


画像の調節

(黒レベル, 画質)

音声の調節

(音質, バランス, サラウンド)



黒レベル調節

付属のプリセットドライバーを使います。

明るくなる
暗くなる

暗明
黒レベル

暗い部分の明るさを調節します。

画質調節

くっきりとした画質になる
やわらかな画質になる

お好みの画質に調節します。

音質調節

高音
低音
低音質

お好みの音質を選びます。

バランス調節

右
左
左
右
バランス

左右の音のバランスを調節します。

■ サラウンドを楽しむ
みたいとき

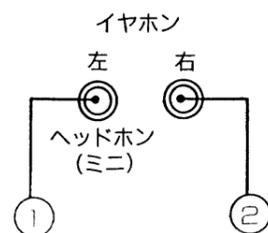
サラウンドボタンを押します

本体のサラウンドランプが点灯し、サラウンド効果が得られます。

サラウンド

もう一度押すとサラウンドランプが消え、普通の音声にもどります。

ヘッドホン・イヤホンについて



- ヘッドホン(ミニ)で聞くととき (別売り)。ヘッドホン(ミニ)端子①に接続します。(スピーカーの音は消えます)
- イヤホンで聞くととき (別売り)。イヤホン端子①に接続すると左の音が聞こえます。(左右のスピーカーの音は消えます) イヤホン端子②に接続すると右の音が聞こえます。(左のスピーカーの音は消えませんが、消したいときはバランス調節で調節します。)

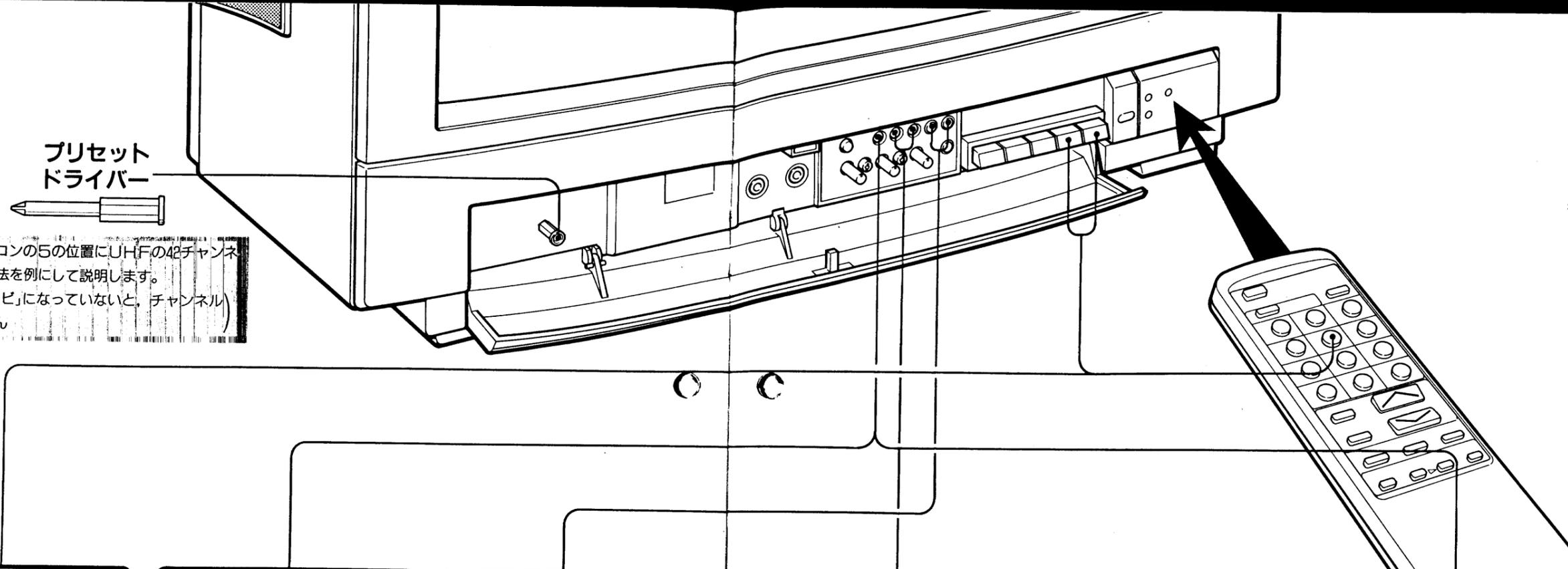
サラウンドボタンについて

- サラウンドはテレビ放送やビデオ、ビデオディスクの音声ステレオのとき、ご使用ください。
- ステレオ放送時雑音が多いとき、サラウンドボタンを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときにはとびら内の音質ツマミを低音側にするか、またはボタンを「切」にしてください。
- ステレオ放送時モノラル切換スイッチがモノラル状態になっているとき、またはモノラル放送時はサラウンドの効果はありません。
- 電源を切りますと、サラウンド状態は解除されます。

再びお楽しみいただけるには、もう一度サラウンドボタンを押してください。

受信チャンネルの合わせかた

このテレビは工場出荷時には、リモコン選局ボタンの番号と同じく、VHFの1～12チャンネルに設定されています。UHF放送を受信するには、次の方法で設定しなおしてください。同じ方法で、VHF、UHFとも受信できるチャンネルをお好みの配列に設定することもできます。



プリセット
ドライバー

ここでは、リモコンの5の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法を例にして説明します。
(入力切替が「テレビ」になっていないと、チャンネル設定はできません)

① リモコンの選局ボタンで「5」を押します

あるいは、本体の選局ボタンを押して「5」を表示させます。

② チャンネル設定ボタンを押します
画面表示をUHFに合わせます。

下図を参照してください。

③ チャンネル番号表示ボタンを押します
チャンネル番号を42に変えます。

押すごとに次のように数字が変わります。
10位……1→2→3……8→9→表示なし
1位……1→2→3……8→9→0

④ 同調ボタンを押して選局します
42チャンネルの放送に変えます。

画面下の同調バーの表示を見ながら、同調(▼・▲)ボタンにより合わせます。バーの数を同調の目安にご利用ください。新聞等のテレビ番組表などで番組の確認をしながら行ってください。

⑤ 複数のチャンネルを変更する場合は
リモコンの選局ボタンで他のチャンネルを押し、②～④までの操作をくり返します。

⑥ チャンネル設定ボタンを押します
設定が完了します。

画面は通常の受信状態にもどります。

受信チャンネルの合わせかた

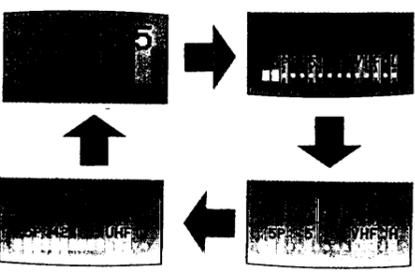
画面表示について

受信チャンネル変更時の各画面表示は、次のような内容を示します。

1～12チャンネルの位置の表示
設定するチャンネル表示
同調の目安
設定するバンド表示

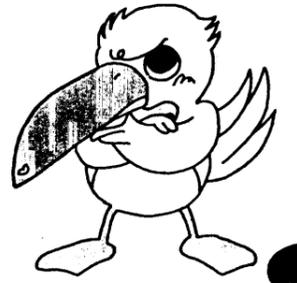
チャンネル設定ボタンの使いかた

チャンネル設定ボタンを押すごとに、(通常) つぎのように画面表示します。
VHF : L 1～3チャンネル
VHF : H 4～12チャンネル
UHF 13～62チャンネル



微調について

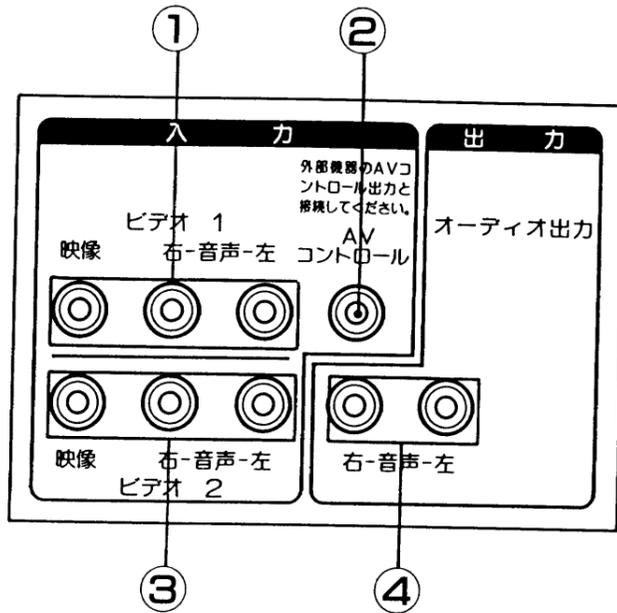
上記の手順で最良点に同調されますが、電波状態によって同調を少しずらしたほうが見やすくなる場合には、つぎの手順で見やすい画像に微調してください。
① 設定ボタンを通常にしておきます。
② 微調ボタン(▼・▲)を押し、見やすい画像に合わせます。



外部機器との接続

このテレビはビデオ機器、オーディオ機器の入・出力端子を備えていますので、幅広い使い方が考えられます。接続例を参考に、お手持ちの機器と組合わせてお楽しみください。

端子の説明



① 「ビデオ：1」入力端子

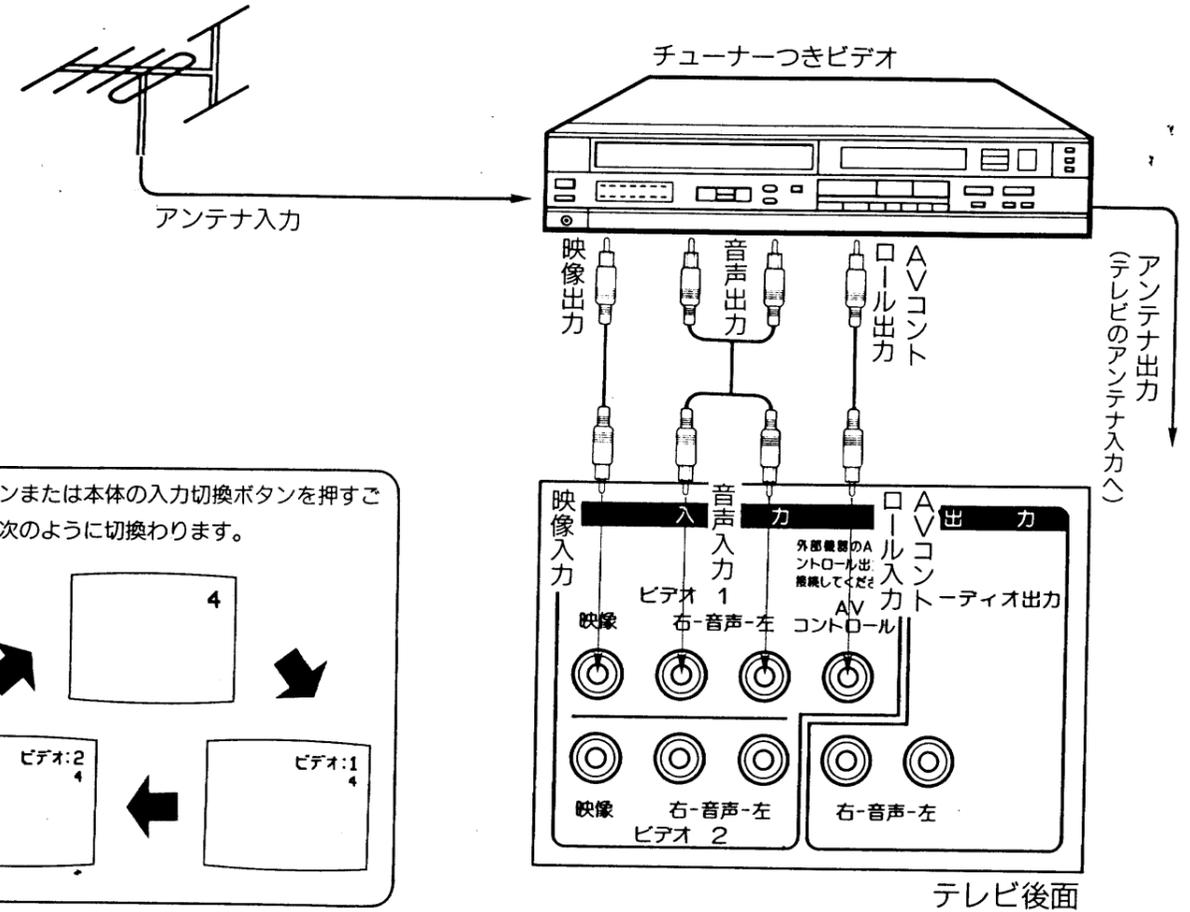
③ 「ビデオ：2」入力端子

② AVコントロール入力端子

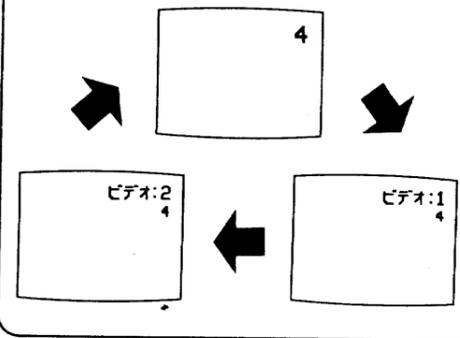
「ビデオ：1」入力を制御する入力端子です。外部機器のAVコントロール出力と接続します。(詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください。)

④ 音声出力端子(オーディオ出力)

ビデオとの接続例



リモコンまたは本体の入力切換ボタンを押すことに、次のように切換わります。



再生したいとき

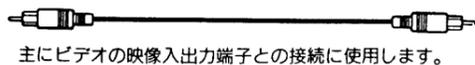
- ① ビデオとテレビを上図のように接続します。
- ② リモコンまたは本体の入力切換ボタンを押して「ビデオ：1」にします。
- ③ ビデオを再生状態にします。

●お手持ちのビデオにAVコントロール出力がある場合、テレビのAVコントロール入力に接続しますと、さらに操作が簡単になります。
(ビデオを再生状態にしますと、自動的にテレビは「ビデオ：1」となり、再生画像を映し出します。)

接続コードについて

ビデオ、オーディオ機器との接続の際に、以下に示すコードが必要となります。お求めの販売店でお買い求めください。その他の機器の接続コードについてはテレビをお求めの販売店にご相談ください。

●映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長1.5m)



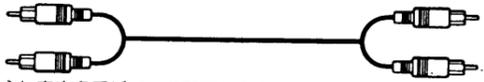
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

●音声信号入出力接続コード HPU-141 AV(コード長1.5m)



主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

●音声信号出力接続コード HPU-121(コード長1.5m)



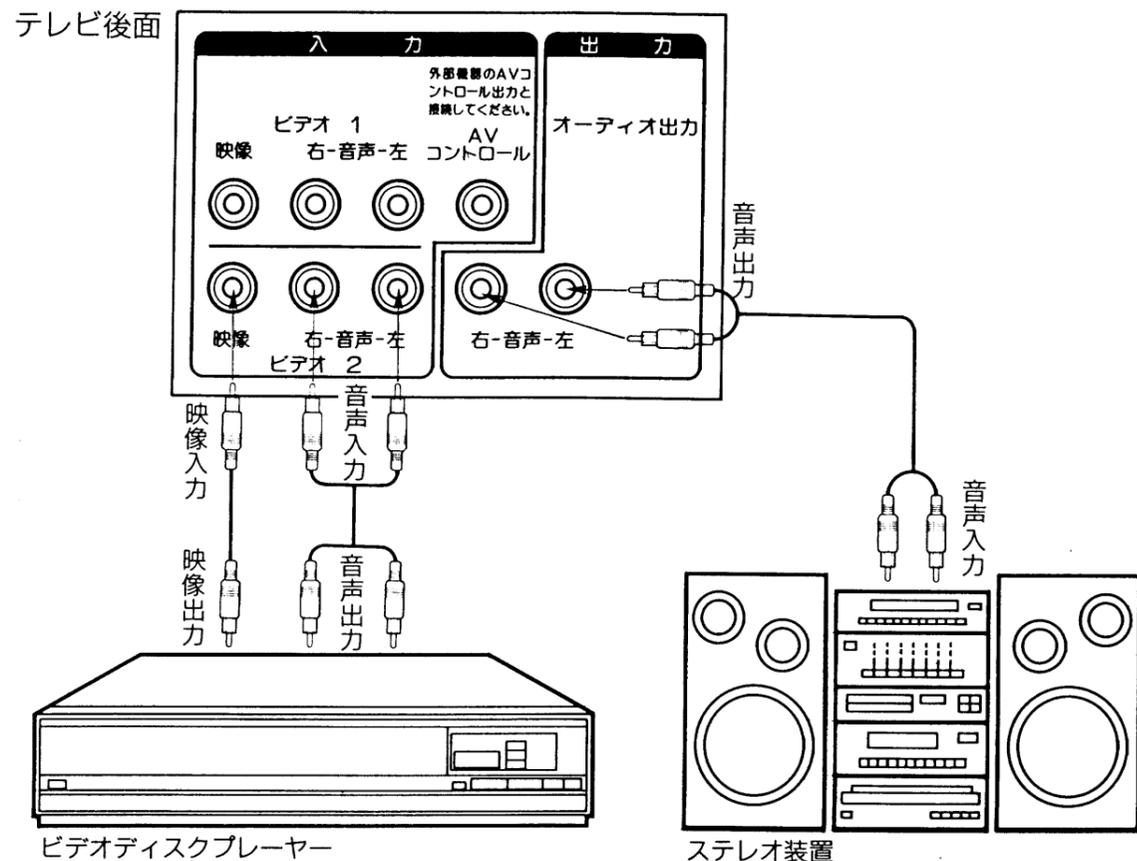
主に音声多重ビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

入力切換について

ビデオ1、ビデオ2を選択しているときでも、テレビの受信チャンネルを変えられます。

外部機器との接続

他機器との接続例



■ビデオディスクプレーヤーを楽しむたいとき

- 1 ビデオディスクプレーヤーとテレビを上図のように接続します。
- 2 リモコンまたは本体の入力切換ボタンを押して「ビデオ：2」にします。
- 3 ビデオディスクプレーヤーを再生状態にします。

■ステレオ装置で迫力ある音を聴きたいとき

- 1 ステレオ装置とテレビを上図のように接続します。
- 2 ステレオ装置で音量の調節をします。

■録音したいとき

オーディオ(音声)出力端子より録音装置に接続します。

接続について

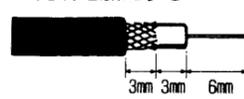
- 外部機器と組合わせてご使用になるときはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。
- 外部機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。

VHFアンテナ線の接続

付属のアンテナアダプターを用いて接続します。同軸ケーブル、またはVHF平行フィーダーをご使用ください。(同軸ケーブルの方が妨害電波の影響を受けにくく、良好な画像が得られます。)

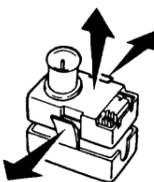
同軸ケーブルの準備

① 先端を加工する

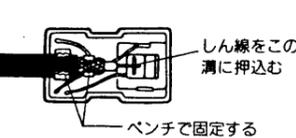


(ケーブルが細い場合)

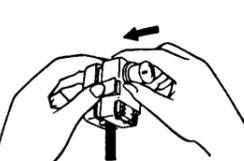
② ふたをあける



③ 同軸ケーブルを取付ける

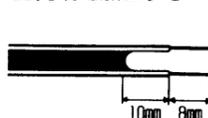


④ ふたをしめる

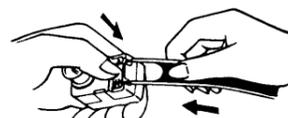


平行フィーダーの準備

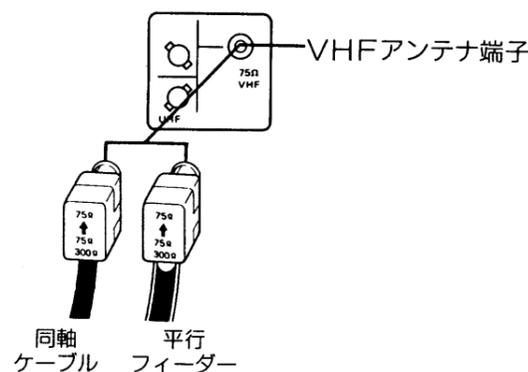
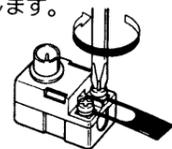
① 先端を加工する



② 親指で強く押しながら平行フィーダーの先端を差込む



③ ネジをゆるめ、平行フィーダーを接続します。



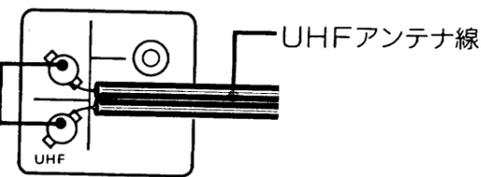
UHFアンテナ線の接続

UHF専用のアンテナ線をご使用ください。テレビのUHFアンテナ端子に直接接続します。

先端を加工する



UHFアンテナ端子



接続について

- 付属のアンテナアダプターには2通りの種類があります。付属のアダプターにあわせて、上図の説明を参考にしてください。
- アンテナ端子板には一部UHFアンテナ端子が横列のものもありますが、接続および操作方法には影響ありません。
- ビデオ、ビデオディスクプレーヤーへのアンテナ線の接続はビデオ、ビデオディスクプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。



アンテナ線の接続の